



○「きずなハウスフェスティバル」を開催しました！

3月3日(土)、きずなハウスで食事交流会を開催しました。今年度、RSYは町の各地区にある災害公営住宅や集団移転住宅で交流企画を実施してきましたが、今回は、町のどの地区からもアクセスのよいきずなハウスでの開催、また、町主催の「生涯学習フェスティバル」と同日開催したため、地区・世代を問わず多くの住民の皆様にご参加いただけました。

運営や食べ放題メニューの調理には地区避難所のお茶会メンバーや普段ハウスに駄菓子を買いに来る子ども達のママ、向洋中学校Fプロジェクトメンバーにお手伝いいただき、住民同士、たいへん賑やかなイベントとなりました。



相席で楽しく食事交流

○環境大臣賞授賞式出席のご報告

特別号でお知らせしました「みどり香るまちづくり企画コンテスト」で環境大臣賞をいただき、3月16日(金)常務理事・浦野が授賞式に出席しました。多くの関係者の前で企画説明をし、審査員から「今回の受賞が町の復興の一助になれば」という温かい言葉を頂き、身の引き締まる思いがしました。また、七ヶ浜町長を表敬訪問し、ご報告して来ました。賞状と受賞対象の企画書は、きずなハウスに掲示してありますので、ぜひご覧ください。

同時に副賞の苗木の植樹や手入れ管理のボランティアサポーターズも募集しています。お気軽にお問合わせください。みどりを愛する方、仲間になりましょう♪



授賞式の様子

○【きずなネット企画】被災地学習・交流バスツアー@気仙沼市

3月18日(日)、バスツアーを主催し、気仙沼に行ってきました。テレビで時おり気仙沼の様子を見ていましたが、実際に見ると想像以上で衝撃を受けました。来年春には震災遺構となる気仙沼向洋高校、七ヶ浜の向洋中学校と名前が同じということもあり、Fプロの子ども達は心に響くものがあったようです。



震災遺構「気仙沼向洋高校」

また、震災後から、海の暮らしと遊び、子どもをテーマに活動されている「NPO法人浜わらす」さんとの交流では、ツリーハウスやハンモックに興じ、笑顔いっぱいの場面も見られました。震災から7年…新しい視点で七ヶ浜を見つめる良い機会となりました。



ハンモックで大はしゃぎ

RSY 七ヶ浜の主な取組

3月

3月3日(土)

・きずなハウスフェスティバル

3月4日(日)

・おりおり『3.11メモリアルフラッグづくり』ワークショップ

3月10日(土)

・はまのわ BookCafe

・KOBerriesS 来訪

神戸のご当地アイドルグループ「KOBerriesS」がハウスを訪問し、播州赤穂の「手編みホームカバーお届け隊」の手作り靴下を届けてくれました。



3月11日(日)

・東日本大震災七ヶ浜町追悼式参列

3月13日(火)

宮崎仲間プロジェクト「かりんとうを買って、からからつみき積み立て募金プロジェクト」により、「からからつみき」をハウスに寄贈いただきました。



3月18日(日)

・被災地学習・交流バスツアー@気仙沼

3月23日(金)

・きずなハウスをみどりいっぱいにして！プロジェクト

【第4弾・ハンギングバスケット作り他】

3月28日(水)～30日(金)

・高校生東北交流ツアー


(ほか)

七ヶ浜みんなの家きずなハウス

〒985-0802 宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜字野山 5-9
中央公民館敷地内

TEL : 090-9020-5887 / Mail : info@rsy-nagoya.com

運営 : 認定NPO法人レスキューストックヤード

きずなハウス情報は
こちらから →
face book  にて
「きずなハウス」で
ご検索ください。

